

お知らせ



国土を整え、全力で備える

国土交通省  
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism  
Chugoku Regional Development Bureau

令和3年 6月 1日

情報提供先 : 島根県政記者会  
出雲市政記者クラブ

## 尾原ダムで「アオコ」が発生しました

～ 「アオコ」の原因種である藍藻(アファニゾメノン)を確認 ～

令和3年5月28日(金)11:00頃、尾原ダム湖の巡視中に湖面の一部(ダム湖堰堤付近)において、水面が緑色に変色していることが確認されたため、採水し、顕微鏡により観察した結果、「アオコ」の原因種である藍藻(アファニゾメノン)が確認されました。

なお、尾原ダム湖内および下流において、異臭、魚のへい死、取水への影響は確認されておりません。

今後も引き続き貯水池を巡視し、「アオコ」の状況を監視します。

また、「アオコ」について、状況の変化を確認した際には、下記のウェブサイトにて、情報提供していきますのでご覧ください。

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所

ウェブサイトURL <https://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/index.html>

※ 尾原ダムでは、平成26年9月に確認されて以降、毎年「アオコ」が発生しているところです。なお、毒性はありません。

### 【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所

(技術)副所長

尾原ダム管理支所長

ひらい まさゆき

平井 雅之

かわぐち ゆきひろ

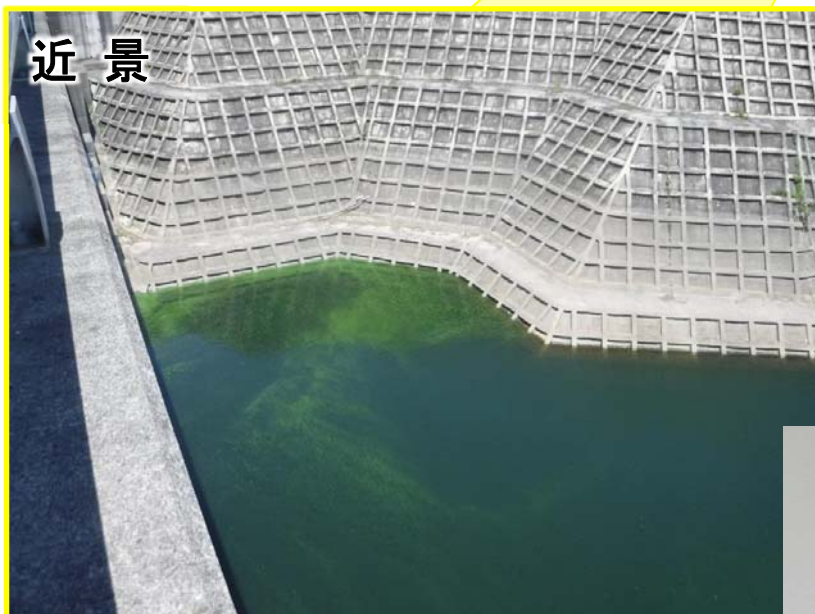
河口 幸広

電話 0853-21-1850 (出雲河川事務所 代表)

0854-48-0780 (尾原ダム管理支所)

# 尾原ダム 「アオコ」発生状況

日時 : 令和 3年 5月28日(金) 11:00頃  
場所 : 尾原ダム湖内 堰堤付近



近景



らんそう  
藍藻(アファニゾメノン) ▶  
※ 今回確認された顕微鏡写真

# 【尾原ダム】「アオコ」発生状況

令和3年6月1日 10時20分 現在

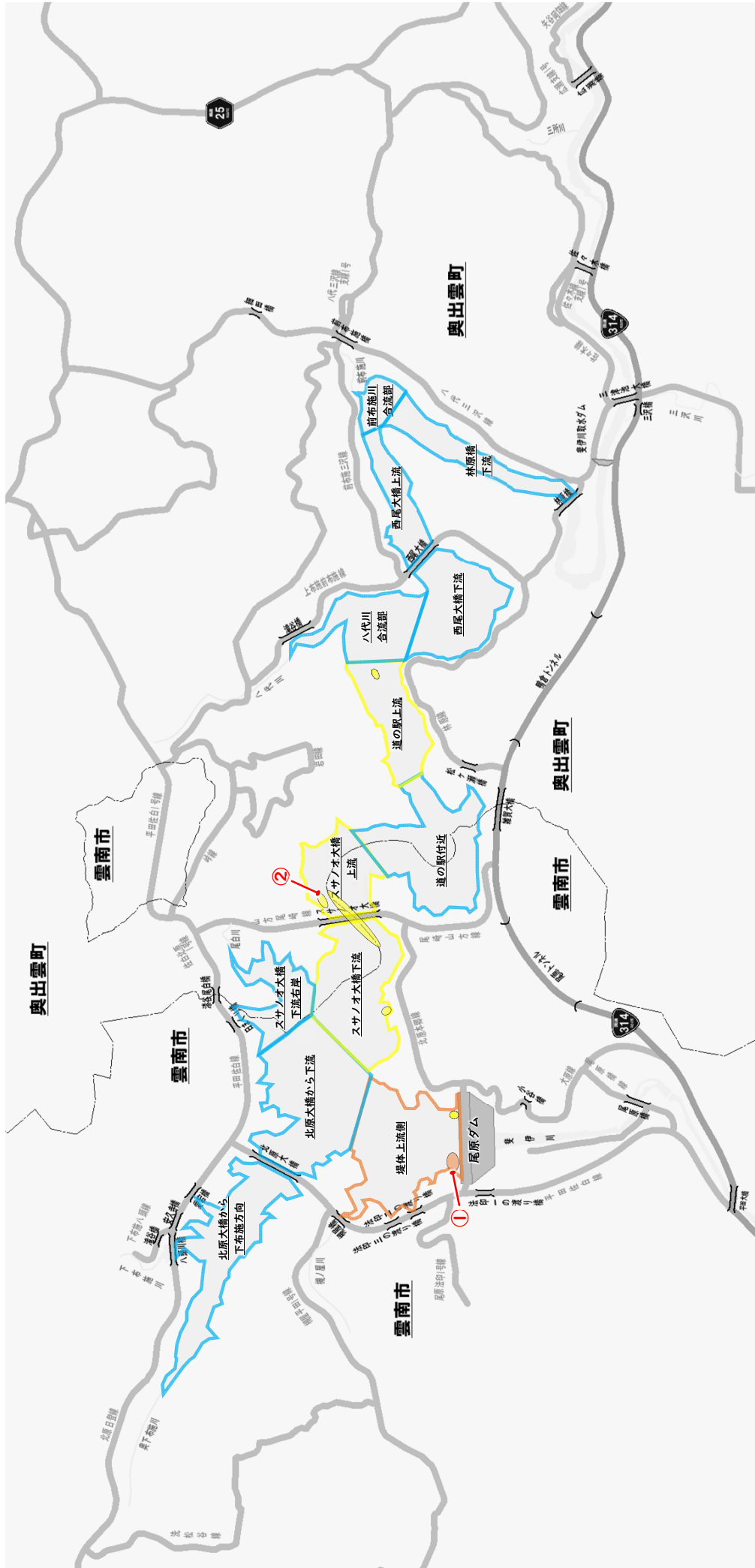
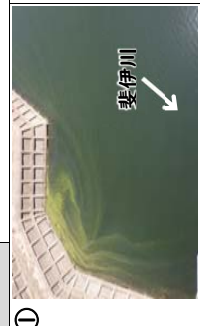



写真	①	②	③	④	⑤	⑥
①						
凡例 (アオコレベル)	レベル0 <input type="checkbox"/>	レベル1 <input type="checkbox"/>	レベル2 <input type="checkbox"/>	レベル3 <input type="checkbox"/>	レベル4 <input type="checkbox"/>	レベル5 <input type="checkbox"/>
	レベル4 <input type="checkbox"/>	レベル3 <input type="checkbox"/>	レベル2 <input type="checkbox"/>	レベル1 <input type="checkbox"/>	レベル0 <input type="checkbox"/>	レベル6 <input type="checkbox"/>
【堤体上流側】 レベル4 10m×10m 程度	【北原大橋から上流】 レベル3 10m×20m 程度					

※ 貯水池周辺の巡視は平日に実施



	
<p>レベル0： アオコ発生は確かめられない。</p>	<p>レベル4： 膜状にアオコが湖面を覆う。</p>
	
<p>レベル1： アオコ発生が肉眼では確認できない。 (ネットで引いたり、白いバットに汲んで良く見ると確認できる)</p>	<p>レベル5： 厚くマット状にアオコが湖面を覆う。</p>
	
<p>レベル2： うっすらとすじ状にアオコの発生が認められる。 (アオコがわずかに水面に散らばり肉眼で確認できる)</p>	<p>レベル6： アオコがスカム状(厚く堆積し、表面が白っぽくなったり、紫・青の縞模様になることもある)に湖面を覆い、腐敗臭がする。</p>
	<p style="text-align: center;"><b>見た目アオコ指標</b></p> <p>湖内で一番集積量の多いところ、多い時間帯でその量を以上のようなレベルで分ける。</p> <p style="text-align: center;"><b>国立環境研究所 霞ヶ浦研究会</b></p>
<p>レベル3： アオコが水の表面全体に広がり、所々パッチ状になっている。</p>	

出典：国立環境研究所「見た目アオコ指標」